

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社岡山村田製作所		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-4241 岡山県瀬戸内市邑久町福元77番地	
本票作成	部署名：株式会社岡山村田製作所 管理部ファシリティ課				
主たる業種	分類コード	28	業種名：電子部品・デバイス・電子回路製造業		
事業の概要	事業内容：セラミック原料・インダクタ・多層デバイスの製造 従業員数：2,170名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	株式会社岡山村田製作所		岡山県瀬戸内市邑久町福元77番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(令和4年度)	(令和5)年度排出量		目標年度(令和5年度)	
	66,429 t CO ₂	67,934 t CO ₂		64,436 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和5)年度排出量	
	①	株式会社岡山村田製作所		67,934 t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
削減目標の達成状況	計画期間： 令和5年度 ～ 令和5年度 (1箇年度)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△2.3 %	3.0 %	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量		
			基準年度	(5)年度	目標年度
			CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
R4年度に比べて買電量が1.7%、都市ガス使用量が0.1%の増加となった事及び、排出係数の変化によりCO ₂ 排出量は2.3%の増加となった。 買電量にはCO ₂ 排出が0である再エネ特約、ワザ付PPAが含まれているが通常の買電と同じくCO ₂ 排出するものとして計算されており、再エネ特約、ワザ付PPAを考慮するとCO ₂ 排出量は59,118tCO ₂ で211%の削減となる。(目標達成) 今後も継続して再エネ電力、ワザ付PPA電力の購入、省エネ活動を実施していく。					

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・社長をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進
- ・共通ユーティリティー管理担当者、製造部門省エネ推進者で省エネ施策検討会を定期的を実施

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
株式会社 岡山村田製作所	<p>(令和5年度実施分)</p> <p>冬季の狙い湿度低減：51t-CO2/年 非生産日における空調機の内部循環回数低減：30t-CO2/年 屋根置き太陽光発電の設置：139t-CO2/年</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>空調の運用改善：117t-CO2/年 圧空ロスの削減：792t-CO2/年 集塵排気ファンの集約：21t-CO2/年</p> <p>屋根置きソーラー発電設備の導入：1,692t-CO2/年 カーポートソーラー発電設備の導入：291t-CO2/年</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	屋根置きソーラー発電設備の導入：1,692t-CO2/年 カーポートソーラー発電設備の導入：291t-CO2/年
その他	有	オフサイトPPAの拡張：1,129t-CO2/年

【その他特記事項】

省エネ、自家発に限らず、中国電力様とオフサイトPPA等も駆使し、CO2排出削減に取り組んでいく。